

第4回 Dlife番組審議会 議事概要 (1/2)

■開催日 : 平成25年1月22日(火)

■開催場所 : ブロードキャスト・サテライト・ディズニー(株)会議室

■Dlife番組審議会委員(平成25年1月22日現在)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)
早見優 (歌手)
ピーター・バラカン (ブロードキャスター、Inter FM執行役員)
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)
吉田知子 (オリコン・エンタテインメント株式会社 取締役兼『オリ★スタ』編集長)
四方田浩一 (株式会社キネマ旬報DD 取締役 劇場運営事業部長)

* あいうえお順、敬称略

■出席した委員(敬称略)

北村みどり (三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長)
齊藤裕人 (日本大学 芸術学部映画学科教授)
中村伊知哉 (慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授)
早見優 (歌手)
湯川れい子 (作詞家・音楽評論家、エッセイスト)

■議題

「2012年12月以降の編成について」

「マーケティング活動報告」

「番組審議(12月、1月、2月の新番組より)」

第4回 Dlife番組審議会 議事概要 (2/2)

■議事概要

○12月、1月の編成について、年末特番の放送実績を含め、ポイントを説明。

ー12月編成の特徴

- ・「マーサ・スチュワート」「ジェイミー・オリバー」「ナイジェル・スレーター」の人気料理番組のクリスマス特別プログラムを放送。
- ・新番組「スカウト ～スーパーモデルへの道」を水曜日に放送開始。前作の「ティム・ガン」視聴者の継続視聴を喚起。
- ・音楽特番「ブリット・アウォーズ 2012」を従来の映画放送枠に放送。
- ・年末年始特別番組「ドラマ・デ・オールナイト」を大晦日の23:55～ 翌8:30まで 新ドラマの先行特別放送を含む人気9作品を一挙放送。

ー1月編成の特徴

- ・基本編成は大きく変えず、ディズニー番組放送枠強化のために一部変更。
これまでは土日の日中のみ放送された未就学児向け人気作品を夕方に編成し、視聴促進を図っている。
- ・BBCのニュース番組に、キャスター変更など一部変更があった。

○マーケティング活動の報告。

- ・2月以降の新番組と開局1周年に向けたマーケティング・プランの紹介。
- ー人気ドラマの新シリーズ放送開始に向けたプロモーション展開の説明。
- ークロス・メディアによるプロモーションや、新しいジャンルの特別番組の放送で新規の視聴者獲得を目指す。

○カスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況報告。

- ・入電者の男女比率、認知経路、問い合わせ内容について報告

○番組審議

- ・1月、2月から放送される新番組より、初の無料放送となるドラマ1作品、バラエティ2番組を審議。

○委員からは次のような質問、意見・感想が述べられました。

- ・人気ジャンルの傾向について。
- ・夕方に未就学児向けディズニー番組を放送した反応について。
- ・ディズニーチャンネルですでに放送実績のあるドラマに対する反応は？
- ・12月に放送した料理番組のクリスマス特集は大変良かった。
- ・ステーションIDのデザインについて。
- ・受信環境について
- ・ドラマ「SMASH」の反響について
- ・SNSの取り組みの現状について。
各局でスマホ対策、Twitterの告知を強化しているが、Dlifeでの取り組みはどうか。
- ・キャッチ・アップサービスのユーザーからの反応について。
- ・新ドラマ「ハリーズ・ロー 裏通り法律事務所」は、主演のキャシー・ベイツの配役のセンスが良く加えて脚本が良いため、日本人の共感を得る要素もあり続きが見たくなる大変良い作品である。
- ・「ブリット・アウォーズ2012」は、次年度への課題として、アイドル要素の高いアーティストの出演にもよりフォーカスし、若年層の洋楽ファンも育ててゆけるような、幅広い層が楽しめる解説もあると良いのではないかと？
- ・「スカウト ～スーパーモデルへの道」は、現在トップモデルのクラスにあっても苦労を強いられるような厳しさが要求される世界について、嘘偽りなく描かれている良い作品である。
それぞれの分野のプロフェッショナルが、良質なモデルを育てていこうという姿勢がみられ、好感が持てる。
ステージ・ママの登場が昨今の家族像を象徴している。

以上